



# 月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 千葉 (22) 7207 番

92.4.3 No. 3568

# 三里塚を闘い、労働運動の拡大を!

## 「公開シンポ」隅谷提言粉碎へ決意固めた3・29現地集会!

三・二九三里塚現地総決起集会は、反対同盟所有の畑地において開催され、集会参加者六、七〇〇名という、この一年間で最高の結集をみたように、「公開シンポ」隅谷提言粉碎に向けた決意を全体的なものとして大成功を勝ちとった。

動労千葉は、解放同盟

### 反対同盟・北原事務局長基調要旨

一四年前当時福田内閣は、「三・三〇開港しろ」と開港宣言を行ってきた。この時開港阻止闘争に立ち上がり、国家的要請を粉碎した。

この間、三里塚闘争を我がものとして、全国の人々が闘ってきたから今があるのだ。三里塚は全国の闘う人々の共有財産

### 動労千葉・中野委員長 特別報告要旨

JRをめぐる情勢は重大局面を迎えている。分割・民営化から五年、①膨大な長期債務の解決の展望もなく、②JR総連は西から分裂するなど、あらゆる面でその破綻を宣告されている。

JR体制の亀裂・混乱、第二の分割・民営化攻撃と、最大の焦点である清算事業闘争、この三つを合わせた反転攻撃の闘いをストを含め闘ってきた。

脱落派がシンポに参加しているが、馬脚を表したということだ。

三里塚闘争を何としても勝ち抜かなければならない。そのためにも熱気あふれる闘いとして、もう一度再構築しレベルアップさせなければならない。車の両輪としてそのことを痛感する。

全国連の要請に依って、石川さん実力奪還の千葉刑包闘争を闘った成果を胸に、五〇名の隊列で本集會に結集し、強制収用粉砕二期決戦勝利の闘いを、車の両輪として反対同盟と共に進むことを示してきた。

本集會では、北原事務局長の基調提起(要旨別

である。そのために闘ってきた二六年だ。これまで五回のシンポが行われたが、やるたびに冷えきっている。学者グループに下駄をあげて提言を待つ。九年前に脱落し、権利を放棄した連中に反対同盟を語る資格はない。

話し合い拒否、農地死守の貫徹の中にこそ、勝利の道がある。



掲)後、特別報告として中野委員長が登壇し、動労千葉の闘う決意を表明した。(要旨別掲)

続いて解放同盟全国連の代表四名が、「全国五万名の組織確立」を力強く訴えるなど、新たな三里塚勢力の拡大―台頭―勝利の展望を確信させる集會となった。

## 全国連と共に闘った 千葉刑包闘争!

三月二九日、八時より、千葉市中央公園にて、「石川氏奪還千葉刑包闘争」の集會が雨の降るなか開催された。

集會は、「差別裁判をうちくださう」の合唱で始まった。

基調報告では、解放同盟中央の屈服・裏ぎりを乗り越えて、部落解放同盟全国連合会を五万人の組織に発展させ、仮釈放路線と真正面から闘うことが提起され、石川さんに、三月一日の全国連誕生を知らせようとの訴えが寄せられた。

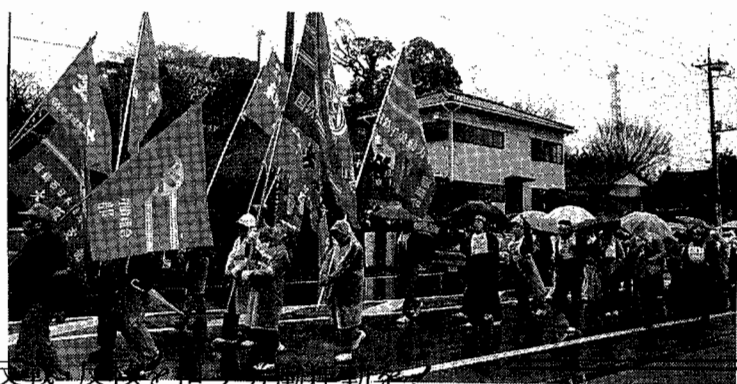
次に各ブロックより報告をうけ、特別報告を総連合の水野委員長より、また連帯の挨拶を三里塚反対同盟・婦人民主クラブ全国協議会・北富士忍草母の会・関西空港反対同盟・「障害者」の仲間よりそれぞれうけた。

☆新住所・電話番号のお知らせ!

住所 千葉市中央区要町2-1-8  
〒260(4月1日から)

電話 本部 043(222)7207  
協販部 043(227)7833  
カナメ 043(227)6832  
FAX 043(224)7197

電話は4月29日からです



最後に団結ガンバローを三唱し、千葉刑包闘争モへ出発した。

「部落の解放なくして労働者の解放なし」全国連合会と共に闘おう。